加須市立大越小学校だより

おおごえ

令和5年1月25日【第10号】

学校教育目標
「夢をもち　心豊かに　たくましく」
〇自ら学ぶ子　〇思いやりのある子　〇じょうぶな子

児童数　1年　7名　2年　13名　3年　5名
4年　7名　5年　15名（まつのき2名）
6年　12名

10年に一度の強烈寒波

校長　武内　知江美

↑学年の花壇のパンジーとビオラ

23日から始まる一週間は「10年に一度の強烈寒波」が日本列島に南下し日本海側を中心に大雪、暴風雨になる見込みと報道されていました。ここ関東地方でも低気圧の影響で雪の積もる恐れがあるとの予報でしたが、積雪への備えはいかがでしたでしょうか。早め早めの準備は何事にも大事ですね。

寒い季節にきれいな花を咲かせ花壇を彩ってくれるのは、パンジーやビオラです。本校の学年の花壇には10月に植えたパンジーとビオラがきれいな花を咲かせています。子供たちは一人一鉢でも、パンジーやビオラを植え大切に育てています。卒業式や110番の家訪問の時に使うためです。

ところで皆さんはパンジーとビオラの区別の仕方をどのようにしていますか。

この2種類の植物は見た目が非常に良く似ているため、見分け方が難しいといわれています。というのもパンジーとビオラは学術的には同じ品種で、明確な違いがないからだそうです。パンジーもビオラもヨーロッパや北米を原産とする「サンシキスミレ」又は「サンショクスミレ」という原種を交配して作られたお花で、品種として確立するまでに辿った工程が同じであるため、花の大きさと花数でしか区別することができないのだそうです。園芸店やホームセンターなどでは、花が大きく花数の少ない品種を「パンジー」、花が小さく花数の多い品種を「ビオラ」と表示しているのは、そのためです。

さて、パンジーとビオラ、どちらも可愛らしいお花ですがどちらが好きですか。

地域の教育力

23日（月）と25日（水）の2日間に、学校応援団の方をお招きして1年生が「生活科の学習」で「昔の遊び体験」をしました。2日とも寒い一日でしたが、外では「たけうま」「はごいた」「たけとんぼ」室内では、「こままわし」「けんだま」「おてだま」を一緒に楽しみました。始めはうまくいかなかった子供たちも一緒に遊んでいくうちに、だんだんできるようになってきました。できるようになるともっと上手にできるようにと意欲が高まってくる様子に、子供たちに秘められた無限大の力を感じうれしくなりました。

23日（月）は大越美土里の会の皆様の御協力でのもと、３・４年生が麦踏みを体験しました。4年生は3年生の時に体験しているため踏み方も「こつ」をわきまえ、上手に踏んでいました。3年生は初めての体験でしたが、大越美土里の会の皆様の御指導により丁寧に麦の芽を踏んでいました。12月8日に種をまいた小麦の芽が10cm程度成長していることにも感動し「緑の絨毯みたいに広がっている」と感想を述べていました。

大越小の子供たちがこのような体験活動ができるのは「地域の教育力の高さ」と心より感謝申し上げます。一人一人への言葉かけは子供たちのやる気を高める「褒め言葉」なので、どの子も「上手にできた」「役に立てた」という充実感をもつことができます。子供たちの成長にとって「褒め言葉」はとても重要です。「役に立てた」という自己有用感も大事です。地域の皆様との体験活動ではその両方を得ることができます。本当に感謝です。これからも大越の子供たちのためによろしくお願いいたします。

エース復活への苦悩

昨年１２月３０日に「バドミントン・全日本総合選手権」の決勝がおこなわれ、桃田賢斗選手が２大会ぶり５度目の優勝を獲得しました。

桃田選手といえば、世界ランキング１位を取るほどで国内には敵なしの実力者でした。2018・19年に世界選手権２連覇、国際大会１１勝と圧倒的な強さを誇っていました。しかし２０２０年に遠征先のマレーシアで交通事故に巻き込まれ、右目眼窩（がんか）底を骨折し、治療、リハビリなど長いブランクがありました。その後の試合は東京五輪１次リーグ敗退、８月の世界選手権２回戦敗退という本人にとって不本意な結果が続いていました。練習ではできる動きが試合ではできず相手に攻め込まれ負けてしまい、精神面でも苦しんでいました。

桃田選手復活へのターニングポイントとして考えられることは、これまでの強い自分を追い求めるのではなく、自分を見つめ直し一から作り上げ新たな強さを模索することに努力したことだと思います。その努力は想像以上のものだと思います。海外ツアー参戦を見送り、国内で心身を鍛え直すことを優先し「絶対に負けられない」という気持ちで臨んだ全日本総合選手権でした。「絶対に負けられない勝負」に勝つことができた安堵感が優勝を決めたときに「コートに大の字に倒れ込みながら、左拳を高く掲げた姿」に現れているのではないでしょうか。

パリ五輪２０２４では「強い桃田」の姿が再び見られるよう応援をしていきたいです。

2月の行事予定

日		
1	水	第3回いじめ撲滅期間（～10日） 加須市チャレンジテスト
2	木	入学説明9:40 委員会活動⑩ 縦割り遊び・幼稚園との交流
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	職員会議
7	火	代表委員会⑩ 薬物乱用防止教室5・6年生13:40
8	水	
9	木	クラブ⑯ クラブ見学3年
10	金	登校指導⑫ 安全点検日 第3回学校・幼稚園評議員会
11	土	建国記念の日 少年の主張大会
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	小島SC来校9:20
16	木	クラブ⑰
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	代表委員会⑪
22	水	いきいきステーション会議
23	木	天皇誕生日
24	金	学習参観・懇談会
25	土	
26	日	
27	月	職員会議
28	火	ジャガイモ植え1・2年

3月の主な行事予定

1	水	6年生を送る会
2	木	委員会活動⑪ 縦割り遊び
6	月	学期末事務B日課5時間（～10日（金）まで）
14	火	代表委員会⑪ 麦踏③
15	水	小島SC来校13:10
16	木	給食終了日（6年生） クラブ⑱
20	月	給食終了日（1～5年生）
21	火	春分の日
22	水	卒業証書授与式
24	金	修了式 PTA会計監査

行事予定は今後、変更することもございます。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

※学校での活動の様子をホームページにて公開しております。こちらからどうぞ。⇒⇒⇒⇒⇒⇒

今月の生活目標

「元気な体をつくります」

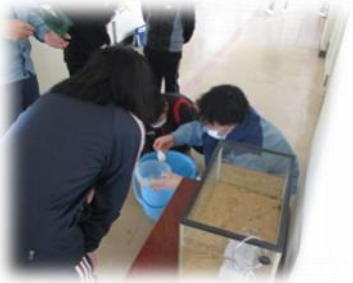
・手洗いうがいをしっかりします。
・進んで運動します。
・給食を残さず食べます。

元気な体をつくるには、栄養バランスのとれた食事、適度な運動、十分な睡眠で、規則正しい生活を送ることが重要です。分かっていても時間に追われなかなかできないのが現状かも知れません。今年は新型コロナウルスだけでなく、インフルエンザの流行も懸念されています。寒さ厳しい中ですが、体の抵抗力を上げるためにも、今までを見直し、しっかり実施していく良い機会にしてほしいと思います。

1月の大越っ子

13日（金）は書きぞめ競書会でした。静まりかえる教室の中で、一人一人が真剣に課題の文字と向き合っていました。また、校内書きぞめ展覧会には多くの保護者の皆様にお越しいただきありがとうございました。

17日（火）に避難訓練が行われました。もし校内に不審者が入ってきたら…。子供たちの避難と共に教職員の対応訓練でもあります。自分の命を守るにはどうしたらよいか、加須警察の方からもお話をいただきました。



20日（金）に利根導水総合事業所（利根大堰）の方からサケの稚魚をいただき、育て方等についてお話を伺いました。今年は学校の水槽で大きく育てて、2月下旬には利根川への放流を予定しています。

23日（月）1年生の生活科「昔あそび」が学校応援団の方の協力のもと行われました。竹馬や羽子板などの遊び方を教えていただき、一緒に楽しみました。曇り空の校庭でしたが、子供たちは元気に取り組んでいました。

お知らせとお願い

・新型コロナウイルスやインフルエンザの感染拡大を防止するため、家庭内での感染対策の徹底と家族等風邪症状がある場合の医療機関の受診と自宅での療養をお願いいたします。
・大越小学校では、地域の方々の支援を受け教育活動の充実を図るために学校応援団を募集しております。随時募集しておりますので、お問い合わせ等、担当までご連絡ください。
担当：教頭　電話：0480-68-6606